



広報

KOUHOU KUSHIMOTO

くしもと

10月号 No. 30

2007年(平成19年)10月1日発行

今月の内容

第3回定例会	(P.2)
まちの出来事	(P.5)
よろこびかなしみ	(P.8)
保健センターだより	(P.11)
お知らせ	(P.12)

トビウオ漁が最盛期



串本漁港ではたくさんのトビウオが水揚げされました。

串本町の人口と世帯数

・人口…… 19,994 人 ・男性…… 9,261 人 ・女性…… 10,733 人 ・世帯数…… 9,342 世帯

(平成19年9月1日現在)

町内で運行されている路線バス等の公共交通については、各路線の欠損金の増加や、国・県からの補助金の減額などにより、町の負担が年々大きくなっています。また、学校統合や人口減少に伴い、スクールバスや貸し切りタクシー

■路線バス

町内で運行されている路線バス等の公共交通については、各路線の欠損金の増加や、国・県からの補助金の減額などにより、町の負担が年々大きくなっています。また、学校統合や人口減少に伴い、スクールバスや貸し切りタクシー

■串本大使

平行して進めていく必要があるため、今後そのための体制整備を図っていきます。

町内で運行されている路線バス等の公共交通については、各路線の欠損金の増加や、国・県からの補助金の減額などにより、町の負担が年々大きくなっています。また、学校統合や人口減少に伴い、スクールバスや貸し切りタクシー

■津波避難訓練

近いうち将来発生が懸念されている南海・南海地震に備えて、去る9月2日に和歌山県下の沿岸市町でいっせいに津波避難訓練が実施され、当町では避難困難地域の解消を目的に、今年度津波避難タワーが完成した田並地区と田原地区において実施しました。田並地区では318名の住民参加があり、一次避難場所に避難した後、指定避難場所の串本西中学校に集合して、

などにかかる経費が今後更に増加すると思われる、抜本的な公共交通体系の見直しが必要となっています。去る8月には、地域の実情に応じた公共交通のあり方について検討を行うため、庁内に関係課長による「地域公共交通検討委員会」を設置し、当町の公共交通の現状を確認しました。

現在、東牟婁管内10漁協は、認定漁協として今年度内の合併を目指して取り組んでおります。串本漁港の荷捌き施設（市場）は、串本漁協だけでなく近隣漁協も利用する県下有数の市場であり、合併後には、拠点産地市場として今以上の機能を有した市場にする必要があります。また、昭和52年度に建設された現在の市場は、老朽化が著しいため修繕も困難な状況であり、安全面・衛生面等において問題があると認識しています。

■串本漁港荷捌き施設

現在、東牟婁管内10漁協は、認定漁協として今年度内の合併を目指して取り組んでおります。串本漁港の荷捌き施設（市場）は、串本漁協だけでなく近隣漁協も利用する県下有数の市場であり、合併後には、拠点産地市場として今以上の機能を有した市場にする必要があります。また、昭和52年度に建設された現在の市場は、老朽化が著しいため修繕も困難な状況であり、安全面・衛生面等において問題があると認識しています。

啓発ビデオを上映し、日頃の備えについての説明を行いました。また、田原地区では、津波避難タワーに絞って訓練を実施し、参加いただいた80名の住民を対象に津波避難タワーの設置目的や機能について、説明を行いました。

現在、東牟婁管内10漁協は、認定漁協として今年度内の合併を目指して取り組んでおります。串本漁港の荷捌き施設（市場）は、串本漁協だけでなく近隣漁協も利用する県下有数の市場であり、合併後には、拠点産地市場として今以上の機能を有した市場にする必要があります。また、昭和52年度に建設された現在の市場は、老朽化が著しいため修繕も困難な状況であり、安全面・衛生面等において問題があると認識しています。

■修学旅行誘致活動

今後漁獲物の高付加価値化や安全・安心を求める消費者の意向に対応するため、漁獲から流通までの一貫した品質・衛生管理が可能な『高度衛生荷捌き施設』の建設が必要であると考えています。当事業の主体は串本漁協であり、事業費の地元負担分は本来であれば、町と漁協が折半することとなっておりますが、漁協経営も非常に厳しい状況にあり、負担についての検討を求める要望もあつたことから、漁協の単年度の負担が大きくならないよう、対応したいと考えています。

平成19年串本町議会

第3回定例会

平成19年串本町議会第3回定例会は、9月18日に招集され、会期を10月1日までの14日間として開会されました。開会後松原町長より、2次合併構想や新病院建設等について諸報告があり、続いて諸議案について提案理由の説明が行われました。今月号では町長諸報告の要旨についてご紹介いたします。

■2次合併構想

平成18年2月に和歌山県市町村合併推進構想が策定され、その中で新宮市、東牟婁郡6市町村の合併の枠組み案が示されたことにより、東牟婁郡町村会が中心となり、住民の皆様は合併の是非を判断していただくための資料として、パンフレットが作成されました。また当町は合併して2年が経過していますので、合併により実施された事業等の概況をまとめた冊子を作成し、パンフレットと併せて9月号広報と一緒に町民の皆様へ配布し、周知を行いました。

今後の取り組みについては、合併後2年5ヵ月しか経過しておらず、町民の一体感の醸成や民間組織の一元化など早急に取り組むべき課題が残されている状況下での二次合併構想ですので、町民の皆様のご意見を伺いながら慎重に取

■新病院建設

新病院建設マスタープランの議決を受け、新病院の医師確保を図るため、去る8月10日、大阪府堺市内のホテルにおいて近畿大学医学部並びに和歌山県立医科大学医学部、串本町の三者で協議を行いました。その結果、概ね、近畿大学を中心に新病院の医師態勢を整えていただけるということでありました。また、新病院建設に係る設計業務につきましては、8月臨時会での新病院建設にかかる基本設計費予算の議決を受け、指名業者選定審査委員会を設けて入札参加指名業者の選考作業を進めているところです。なお、今後、新病院の設計・建築に伴い、新病院の運営計画をはじめ、情報システム、物流管理システム、医療機器及び什器整備計画など多様な業務を平



諸報告（要旨）

り組んでいきたいと考えています。

及効果だけでなく、過疎化の進行している当町にとって地域に活力を呼び起こし、地域生活のより一層の向上が期待されることから更に力を注いで取り組んで行きたいと考えています。

■小学校統合

和深・田並・有田小学校の統合について、昨年6月より、各学校の役員や保護者の皆様と協議を重ね、本年5月には三校区の在校生及び3歳児以上の幼児の保護者から、統合についての聞き取り調査を実施するなか、去る6月29日各小学校の保護者を中心に和深・田並・有田の代表区長3名、各小学校校長・教頭先生、教育委員会の構成で和深・田並・有田小学校統合推進協議会が組織されました。統合推進協議会は、協議会役員の選出と統合の時期及び統合に係るスケジュールやスクールバス通学に係る児童の安全確保等、現在まで4回の会議が開催され、7月27日開催の第3回統合推進協議会では、統合の時期を教育委員会が要望してきた平成20年4月1日で

意見統一がなされました。

■国民宿舎あらふね

4月以降、3回の行財政検討委員会を開催し、指定管理者制度への移行に係るスケジュール案、仕様書案、募集要綱案等について検討してまいりました。大きな問題点としては、国民宿舎の会計は法適用の公営企業会計で処理しており、この会計を非適用の会計にするには、不良債務を単年度で解消して指定管理者制度へ移行しなければなりません。現在の財政状況ではこのことが困難であることから、不良債務を凍結したまま、指定管理者を募集することができないか検討を行ってまいりました。また、この会計を存続させたまま指定管理者制度を導入することとなった場合、公営企業会計処理をどのように行うのか、県の指導を仰ぎながら、進めたいと考えています。

町長随想



松原 繁樹

町民のみなさんこんにちは。
9月15日は敬老の日。人生の先輩であり、戦前、戦中、戦後と社会、地域の中核となつて、今日まで日本の国を支えてくれた方々であります。

串本町内には今年100歳になられる方を含め、17名の方々が100歳以上となりました。そのうち女性が15人、男性2人です。

最年長者は串本の植松地区にお住まいの方で105歳（明治35年生まれ）。今年もお元気で過ごすご様子でした。

この時期、敬老会の催しが各地域で行われましたが、私も招待をいただきましたが、私らの三連休の間に参加をさせていただきました。

敬老会の、それぞれに趣向の凝らされた行事の運営や進

行を見ておりますと、行き届いた行儀といえますが、日本人の美德とされた慎み、あるいは品性、品格といったものが随所に感じられ、何かしら感動のようなものを覚ええました。

最近のマスコミ報道では、親子関係の深刻な問題や思春期の青少年の状況等、広く人間関係の基本的なあり方について考えさせられることが多くに思っています。

かつて日本人が美德としていた価値観や生活のスタイル、確かに古き時代の「良きもの」というのはあり、人生の先輩から学ぶことはたくさんあるという感を深くした次第です。

21世紀は高齢化の世紀ともいわれておりますが、先輩諸氏の人生経験と知恵をお借りしながらまちづくりを考えるべき時代を迎えていることを想う今日この頃です。

皆様のより一層の長寿とご健康を願うとともに、今後ますますのご活躍を期待致します。

まちの出来事

アニリアル・セルカン氏に串本大使委嘱

串本大使講演会

9月1日、役場本庁舎町長室において、トルコ人初の宇宙飛行士候補、アニリアル・セルカン氏に、「串本大使」の委嘱状が松原町長より手渡されました。「串本大使」は町外で活躍されている方々に委嘱され、串本町の魅力をPRしていただくほか、串本町のまちづくり等に、様々な提言を行っていただくものです。

また、8月31日にはアニリアルさんを講師に、「最先端技術を用いた観光のまちづくり」をテーマに、講演会が開催されました。アニリアルさんがこれまで携わってきた最先端の技術が紹介され、それを活用した、さまざまなまちづくりの可能性について提言が行われました。



町長室で委嘱状が交付されました。



串本町文化センターで講演会を行うアニリアルさん

民生委員・児童委員として地域に貢献

永年勤続民生委員・児童委員表彰

串本町中湊の村上生子さん、串本町有田の岩田孝さん、串本町古座の泉澄代さん、串本町串本の堀登世さんの4名に対し、永年にわたり民生委員・児童委員として、地域における民児協組織活動の運営に尽力したことが認められ、全国民生委員児童委員連合会会長よりそれぞれ表彰状が贈られることになり、8月20日、役場本庁舎にて伝達式が行われました。

今回表彰されたみなさんは、17年以上の永きにわたり、民生委員・児童委員を務められています。

村上生子さん

泉 澄代さん



岩田 孝さん

堀 登世さん



田並・田原で津波避難訓練

津波避難タワー



田並地区の津波避難タワー

9月2日、町内の田並地区と田原地区で津波避難訓練が行われました。田並地区では318人が参加。津波避難タワーなど、避難所に指定されている場所に避難しました。避難訓練の後、参加者は串本西中学校へ集合。会場では防災に関する啓発ビデオの上映や、防災対策課職員から地震に対する日頃の備えなどの説明が行われました。

田原地区では80人が避難訓練に参加。津波避難タワーへの避難訓練が行われました。また、防災対策課職員から津波避難タワーについての説明が行われました。



(左) タワーへ避難する住民 (田並地区)



(右) 串本西中学校で防災に対する説明を受ける住民



田原地区では津波避難タワーの説明が行われました。

いつまでもお元気で

敬老の日

9月17日は敬老の日でした。町内各地区では、この時期に合わせて敬老会が開催され、様々な趣向を凝らした催しで高齢者の方々のご長寿をお祝いました。

9月12日には、松原町長が高齢者宅や福祉施設を訪問。記念品を贈呈し、高齢者の皆さんと楽しくお話を交わしました。皆さんどうぞいつまでもお元気でいらしてください。



町内最高齢の松原つるのさん宅を松原町長が訪問

交通安全キャラバン隊が串本町を訪問

交通安全キャンペーン

8月28日、和歌山県交通安全母の会連絡協議会・全国交通安全母の会連合会による、交通安全キャラバン隊が串本町文化センターを訪れ、交通安全対策推進のメッセージ伝達式が行われました。

会場には、串本地区交通安全母の会会員や交通指導員など関係者約140人が参加。串本高校吹奏楽部が演奏を行い、キャラバン隊を迎えました。その後、県交通安全母の会連絡協議会の北島益美会長が松原町長にメッセージを伝達。飲酒運転の根絶、自転車の安全使用の促進、後部座席シートベルト着用徹底の徹底が呼びかけられました。



文化センターで交通事故撲滅のメッセージが伝達されました。

串本町のドキュメンタリーDVD寄贈

プロサーファー・堀口真平さん

8月27日、串本町出身のプロサーファー、堀口真平さんが、松原町長を表敬訪問し、串本で撮影されたサーフィンのドキュメンタリーDVDを寄贈しました。今回贈られたDVDは、昨年の9月に撮影されたもので、台風が引き起こした大波にプロサーファーが挑む迫力のあるシーンのほか、串本の町の様子や、串本の住民へのインタビューなどが紹介されています。またこの映像は、今回の訪問に先立ち、8月25日に串本町文化センターで放映されており、今後も一般公開が計画されているとのこと。



町長室にて松原町長へ表敬訪問を行う堀口さん

応急処置の正しい知識を

救急フェア

9月9日は救急の日。9月7日にはAコープ古座店とオークワ古座川店、9日にはAコープ串本店で救急フェアが開催されました。

この救急フェアは、救急業務や応急処置について正しい知識の普及を図ることを目的に毎年実施されているもので、会場では高規格救急車の展示や、血圧測定などの健康相談コーナー、消防職員による心肺蘇生法の指導のほか、一日救急隊長に任命されたミス南端娘による、チラシなど啓発物品の配布が行われました。



AEDの使い方について説明する消防士

インフルエンザ予防接種を受けましょう

初冬になると流行してくるインフルエンザ。高齢者や乳幼児、妊婦さんが感染すると重症化しやすい病気です！今年もインフルエンザ予防接種を受けて冬に備えましょう。

どんな手続きが必要ですか？

あなたは	・ 65歳以上。 ・ 60歳以上65歳未満で、身体障害者手帳1級（心臓・腎臓・呼吸器疾患によるものに限る）を持っている。	・ 60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方。又は、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害のある方。	・ 左記のいずれにも該当しない、乳幼児～65歳未満
申し込み方法	対象者には保健センターから依頼券・予診票等を個別通知します。同封の申し込みハガキにて直接医療機関へ申し込んで下さい。予診票・依頼券を必ず持参して、医療機関の指定日に接種して下さい。	保健センターにお申し込み下さい。依頼券等をお送りします。なお、医師の診断書が必要です。	直接医療機関にお申し込み下さい。 （◎印のついた医療機関のみ。対象年齢が医療機関により異なります。）
負担金	接種自己負担金1,000円 （接種時医療機関へお支払下さい。） （生活保護世帯の方は無料券を発行しますので保健センターにご相談下さい。）		医療機関によって異なります。
申込受付期間：平成19年10月1日（月）～10月31日（水） ワクチンがなくなり次第締め切りとなる場合がありますのでお早めにお申し込み下さい！！ ※申込期間を過ぎてしまっても申し込みのできる医療機関もあります。かかりつけの医療機関でご相談下さい。			ワクチンがなくなり次第締め切りとなる場合がありますのでお早めにお申し込み下さい。

注：平成19年10月1日から12月27日の間に65歳の誕生日をむかえる方で、接種を希望される場合は、65歳の誕生日が過ぎてから公費で接種が受けられますので、かかりつけの医療機関にお申し込みの際は、生年月日をお知らせ下さい。

- ・岩橋内科（62-3838）
・潮岬病院（62-0888）
・すぎ内科心療内科クリニック（62-0153）
・鎌田医院『65歳以上を優先して行います。』（62-2526）
◎けんゆうクリニック（62-5080）
・串本有田病院（66-1021）
◎榎本クリニック（72-3530）
- ・串本病院（62-0635）
・覚前医院（67-0077）
◎中根医院（72-2822）
・覚前医院田並診療所（66-0323）
◎古座川病院（72-0280）
◎やもとクリニック（72-3388）
- ◎稲生医院（62-3811）
◎辻内医院（69-2211）
- ※上記以外にも、西牟婁郡内・東牟婁郡内で接種できる医療機関がありますので、健康センターまでご相談下さい。

詳細につきましては、保健センターまでお問い合わせ下さい。TEL. 62-6206

よろこび
かなしみ

（8月受付分 敬称略）

※広報への掲載を希望されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。

		お誕生おめでとう いねこます		出生児氏名 届出人 地区		濱口 友^ゆ 忠明 鬨野川		岩見 真花^{まなか} 直子 古座		良知 日衣奈^{にいな} 輝隆 二色		坂元 愛花^{あろは} 優 串本		森 琉惺^{りゅうせい} 志穂 串本		須賀 寿利杏^{じゅりあん} バラディーノ 串本		杉本 明日葉^{あすは} 隆晴 串本		岡野 凌雅^{りやうが} 淳 西向		岡田 陽歩^{はると} 哲也 檜野		北田 結愛^{ゆうあ} 昇太 田原		前田 向日葵^{ひまり} 晴之 潮岬		いつまでも お幸せに				辻本 剛宏 串本		阪本 珠緒 和歌山市		瓜田 誠哉 串本		末本 彩 潮岬		お冥福を お祈りいたします				内田 稔 65 和 深	
竹田 美英子 65		上平 ミヨ子 78		池尻 新吉 94		野尻 茂 79		谷口 廣子 81		堀本 隆男 74		山下 成美 81		堀野 泰雄 78		南地 里代子 87		田中 直樹 18		平松 千幸 83		鈴木 實夫 85		太田 秋雄 75		奥 正三郎 79		水口 千鶴栄 83		谷 利一 76		山崎 あゆ代 86		角崎 佐平 73		荒木 スエ 91		坂井 よね 99		橋本 榮子 66					
大島		和 深		高 富		潮 岬		出 雲		串 本		有 田		串 本		鬨 野 川		串 本		潮 岬		潮 岬		大 島		高 富		和 深		田 並		潮 岬		西 向		田 原		古 座		古 座					



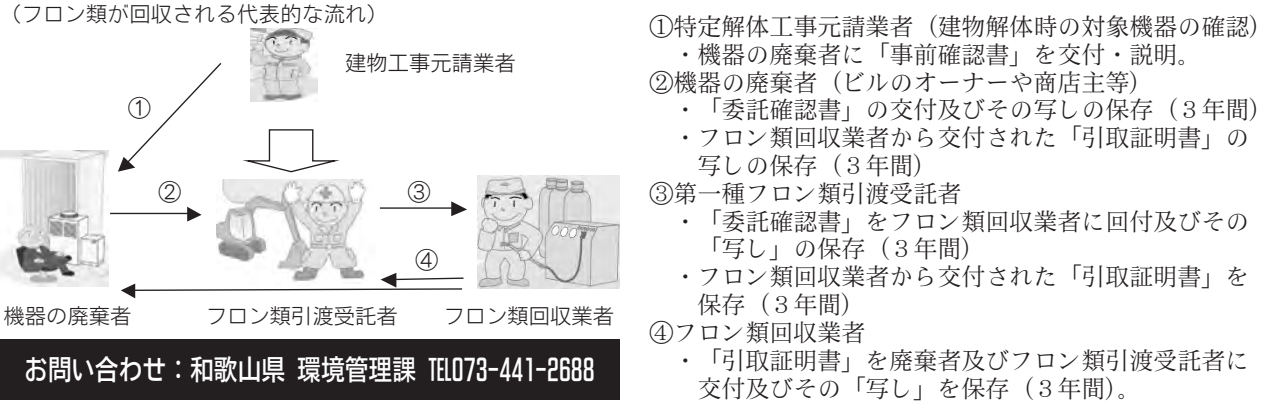
商店主・ビルのオーナー・企業・建設関連業者・フロン類回収業者の方々へお知らせ

フロン回収・破壊法が改正され、行程管理制度が導入されました（施行は平成19年10月1日）

ユーザー・ビルオーナーの義務（罰則：1年以下の懲役又は50万円以下の罰金）

フロン類が充填された業務用冷凍空調機器を廃棄する場合

- ・回収依頼書／委託確認書を交付・写しの3年間保存
- ・回収業者より送付される、引取証明書／引取証明書の写しを3年間保存
- ・回収依頼書／委託確認書を交付した後30日以内（建物解体時90日以内）に引取証明書及び引取証明書の写しが送付されない場合は県知事へ報告



平成20年4月から新しく始まります

後期高齢者医療制度

～75歳以上の方の独立した医療制度～

現在、75歳（一定の障害のある場合は65歳）以上の方は、国民健康保険や健康保険組合などの医療保険制度に加入し、被保険者として「老人保健制度」で医療を受けていますが、平成20年4月から新たに独立した「後期高齢者医療制度」に加入し医療を受けることとなり、国保、健保組合などの被保険者ではなくなります。

都道府県単位の広域連合が運営します

後期高齢者医療制度は、公費（国・都道府県・市町村）と本人の保険料で運営されます。運営の仕組みは、医療費のうち、窓口負担を除いた残りを公費で5割、現役世代からの支援（若年者の保険料）で4割、高齢者の保険料で1割を負担します。保険者は、県内の全市町村が加入する「和歌山県後期高齢者医療広域連合」となります。

対象者は

75歳以上の方全員が対象です。（65歳以上75歳未満で一定の障害のある方も対象です）健保組合などの被保険者だった方も対象となります。

給付について

給付は、老人保健制度と変わりません。お医者さんにかかるときの自己負担は、1割負担、現役並みの所得者は3割負担です。

保険料は

- ①全員が保険料を納め、原則として県内均一保険料率です。保険料は広域連合で決定し、市町村が徴収します。
- ②加入者全員が頭割りで負担する均等割額と加入者の所得に応じて負担する所得割額の合計です。
- ③所得の低い方は、世帯の所得水準に応じ均等割額が軽減されます。（7割軽減、5割軽減、2割軽減）
- ④健保組合などの被扶養者だった方は、2年間保険料の均等割額の5割が軽減されます。

保険料の納付は

原則として年金から天引きされます（特別徴収）。年金額が18万円未満の方、後期高齢者保険料と介護保険料の合計額が年金額の半分以上の方などは市町村へ納めます（普通徴収）。これまで保険料負担のなかった健保組合などの被保険者だった方も保険料を納めます。

■お問い合わせ先

和歌山県後期高齢者医療広域連合
串本町役場 住民課

TEL 073-428-6688
TEL 0735-62-0555（内線112）

■ 講座内容

日	時	内 容
10月17日(水)	11:30～13:00	開講式(健康診査実施)血液検査外
10月24日(水)	9:30～12:00	運動について
11月7日(水)	13:30～16:00	メタボリックシンドロームって？
11月28日(水)	9:30～13:00	調理実習・骨粗しょう症について
12月5日(水)	9:30～12:00	調理実習・高脂血症について
1月9日(水)	9:30～12:00	糖尿病について
1月23日(水)	9:30～12:00	食品衛生について
2月6日(水)	9:30～13:00	調理実習(ヘルシーレストラン)
2月13日(水)	9:30～12:00	修了式

ヘルスマイト養成講座
受講生募集

「私達の健康は私達の手で」をモットーに毎日の食生活から自分家族の健康を考へて見ませんか？保健センターの健康講座は、今年度のヘルスマイト養成講座の受講生を次のとおり募集しています。

▼講師 医師・町保健師・町栄養士

▼会場 保健センター

▼参加費 テキスト代 1000円

▼募集人数 64歳までの串本町民の方で20名程度

▼募集締め切り 10月10日

※お申し込み・お問い合わせは、保健センター（0735-62-6206）まで



保健センター だより

保健センター10月の行事予定は下記のとおりです。
※健康診断等についてのお申し込み・お問い合わせは、保健センター（0735-62-6206）まで

【成人関係】

健康相談		
実施日	受付時間	会場
10月1日(月)	9:00～10:00	和深公民館
	10:30～11:30	安指区民会館
10月2日(火)	9:30～11:00	田並公民館
10月4日(木)	9:00～11:00	潮岬公民館
10月5日(金)	9:00～10:00	須江健康管理センター
	10:30～11:30	樫野青年会館
10月15日(月)	13:00～15:00	保健センター2階
	9:30～10:30	津荷老人憩の家
10月31日(水)	13:00～14:00	佐部集会所
	14:30～15:30	上田原生活改善センター

※誰でもお気軽に会場へお越しください。
（血圧測定や健康についての相談を受けております）

基本健康診査（集団）

実施日	受付時間	会場
10月3日(水)	13:00～14:00	潮岬公民館
10月10日(水)	13:00～14:00	田並公民館
10月13日(水)	13:00～14:00	古田クラブ
10月17日(水)	13:00～14:00	保健センター
10月31日(水)	13:00～14:00	姫老人憩の家

※検査内容は・・・血液検査・心電図・血圧・検尿・身体測定・医師の診察・P S A 検査（55歳～74歳までの男性）
基本チェック（介護予防健診）・・・65歳以上の方
肝炎ウイルス検査（過去に検査したことがない40歳の方）
※希望調査票等で健診を申込みれた方には個別通知します（対象は40歳以上）
※申し込みをされていない方でも当日会場にお越しただければ受診できます。

【乳幼児関係】

乳幼児健診		
日 時	場 所	内 容
10月4日(木) 13:00～14:00	保健センター 2階	1歳6ヵ月児及び 2歳6ヵ月児健診
10月11日(木) 13:00～14:00	新宮保健所 串本支所	3歳6ヵ月児健診
10月25日(木) 13:00～14:00	保健センター 2階	4ヵ月児及び 6ヵ月児健診

乳幼児予防接種		各種教室
日 時	内 容	日時及び内容
10月2日(火) 13:10～13:40	三種混合 1期追加	10月1日(月)13:30～ 離乳食教室 (4ヵ月～8ヵ月児)
10月3日(火) 12:40～13:10	ポリオ	
10月10日(水) 13:10～13:40	ポリオ	10月9日(火)10:30～13:30 ひよこ広場(6ヵ月～1歳児) サンナンタンイベント広場 ※お弁当持参 (雨天の場合：保健センター)
10月16日(火) 12:40～13:10	ポリオ	10月19日(金)10:30～13:30 ちびっこ広場(2～3歳児) サンナンタンイベント広場 ※ご飯のみ持参 (雨天の場合：保健センター)
10月25日(木) 13:00～14:00	B C G	
10月30日(火) 12:40～13:10	ポリオ	

※三種混合の接種対象は7歳6ヵ月未満の方です。
（三種混合1期初回は3～8週の間隔で3回接種します。）
※予防接種会場は保健センター2階です。
※離乳食教室のみ町民文化センターです。
※ひよこ広場・ちびっこ広場はサンナンタンランド
イベント広場にて運動会（雨天は保健センター）
詳細については保健センターへお問い合わせ下さい。

献血

日 時	場 所
10月26日(金) 10:00～15:00	自 衛 隊

歯周疾患検診について

18年4月1日～H19年3月31日までの間で40歳・50歳・60歳・70歳になる方は、今年度無料にて検診が受けられます。申込みをされていない方は、保健センターまでお申込み下さい。
【受診期間】9月1日～12月27日まで
※希望調査票等で申し込まれた方には個別通知します。

お知らせ&行事



お知らせ

法律テラス無料相談開催

法テラス和歌山では資力が乏しく、法律相談の必要のある方に、無料で法律相談（法律相談援助）を実施します。なお、刑事事件に関するものは対象になりません。※相談利用は資力基準に該当する方（4人家族で月収29万9千円以下等）

※要予約（受付10月1日）

▼日時

10月15日（月）午後1時～4時

▼場所

串本町文化センター2階

▼お申し込み・お問い合わせ

法テラス和歌山

TEL 050・3383・5457



募集

国民宿舎あらふね指定管理者募集

串本町では、国民宿舎あらふねの管理運営業務に効率的かつ効果的に対応するため、民間事業者の能力やノウハウを幅広く活用しつつ住民サービスの向上と経費の削減を図ることを目的として、この施設の管理運営に意欲のある、指定管理者を募集します。

▼対象施設の概要

国民宿舎あらふね

鉄筋コンクリート造り3階建

（一部鉄骨コンクリート）

客室34室（和室28室・洋室4室・和洋室2室）〔定員139名〕

大広間 2室、浴場 2箇所、

多目的ホール、食堂、カラオケルーム等

袋の製造・配送・保管」について、

見積入札参加希望者を募集します。

▼お問い合わせ先

串本町役場環境衛生課

TEL 0735・72・0081

紀の国里浜づくり事業

海辺で活動する諸団体が実施する海辺及びその周辺地域の利用促進及び活性化に大きく寄与する事業に対し、その費用を補助するものです。

▼補助対象

県内に事務所を有し、県内で活動する団体

▼補助金額

対象事業費の2分の1以内（限度額30万円）

▼申し込み先

郵送又は持参で所定様式を10月15日までに県庁管理整備課へ

▼問い合わせ先

和歌山県管理整備課

TEL 073・441・3136（直）

和歌山県農業大学校

当校では次のとおり学生を募集

します。

▼募集人員

40名

▼受験資格

原則として県内に住所を有し、概ね30歳以下で、高等学校を卒業した者、または平成20年3月までに卒業見込みの者

▼願書受付

推薦入学

11月8日（木）～11月22日（木）

一般入学

12月14日（金）～12月26日（水）

▼試験日

推薦入学 11月30日（金）

一般入学 1月10日（木）

※応募に関する詳細については、農業大学校、県庁農林水産部新ふるさと推進課、各振興局産業振興部農業振興課までお問い合わせください。

〒649・7112

伊都郡かつらぎ町中飯降422

和歌山県農業大学校

TEL 0736・22・2203

FAX 0736・22・7402



▼応募資格

指定期間中、安全かつ円滑に施設を管理運営できる法人その他の団体、その他串本町公の施設の指定管理者制度に関する指針に該当するもの。

▼募集について

応募要項及び仕様書の配布については、串本町役場観光課までお願いします。

▼仕様書の配布期間

平成19年10月1日（月）から

10月31日（水）まで

（土・日祝祭日は除く）

※郵送を希望する場合は240円分の切手を貼った返信用封筒（角2サイズ以上）を同封の上、観光課まで請求下さい。

▼募集締め切り

平成19年10月31日（水）

午後5時30分まで

▼問い合わせ先



催し

航空自衛隊串本分屯基地一般開放について

串本分屯基地は、基地を一般開放して創立50周年記念行事を次のとおり行います。皆様、是非ご来場ください。

▼日時（基地開放時間）

10月14日（日）

午前9時～午後3時

▼場所

航空自衛隊串本分屯基地

串本町須江1323・12

▼催し物

- ・飛行展示
- ・F・15戦闘機、RF・偵察機等
- ・装備品展示
- ・ベトリオット地対空ミサイル等
- ・体験試乗
- ・陸上自衛隊高機動車
- ・その他

▼お願い

模擬売店、自衛隊グッズ販売等、駐車台数に限りがありますので、当日はバスまたは乗り合いによるご来場にご協力ください。

▼お問い合わせ先

串本分屯基地 総務係

○串本町役場 観光課

〒649・3592

和歌山県東牟婁郡

串本町串本1800番地

TEL 0735・62・0555

FAX 0735・62・6970

観光課メールアドレス

kan kou@town.kushimoto.wakayama.jp

○国民宿舎あらふね

〒649・4112

和歌山県東牟婁郡

串本町田原2518

TEL 0735・74・0124

FAX 0735・74・0125

国民宿舎あらふねメールアドレス

arafune@town.kushimoto.wakayama.jp

na.jp

串本町指定ゴミ袋見積り入札参加者の募集について

平成20年度の「串本町指定ゴミ

TEL 0735・65・0134
内線202、203

防災啓発イベント

津波・地震への知識と関心を高めるため、防災啓発イベントを次の内容で開催します。

▼日時

11月18日（日）

午前10時～午後1時

▼場所

総合運動公園 多目的グラウンド

▼内容（一部）

- ・倒壊家屋からの救助訓練
- ・担架の作り方と搬送訓練
- ・炊き出し
- ・消火訓練体験
- ・煙体験ハウス
- ・AED操作体験
- ・家屋の耐震診断コーナー

▼主催

串本町・串本建設部

▼お問い合わせ先

串本町役場防災対策課

TEL 0735・62・0555

「田舎暮らし体験」入村式

10月16日（火）、串本町「田舎

日 曜	行事内容(時間)	場 所	主管課等
	※各種検診・健康相談・予防接種・ひよこ広場・ちびっこ広場・一般献血などの日程については、11ページの「保健センターだより」をご覧ください。		
6 木	人権行政相談 (13:30～15:30)	古 座 分 庁 舎	住 民 課
13 土	串本町議会と紀南環境整備公社との意見交換会 (13:30～)	錦富小学校体育館	議会事務局
15 月 21 日	行政相談週間 (13:30～15:30)	串本町役場本庁者 (19 日のみ) 古座福祉センター (15 日～21 日)	住 民 課
21 日	第22回ラブ太平洋フィッシング大会	町 内 の 各 磯	観 光 課
25 木	人権行政相談 (13:30～15:30)	西向町民文化センター	住 民 課

串本町議会録画放送のお知らせ

10月11日（木）より一週間程度の期間、ZTVにて第3回定例会一般質問の様子を録画放送します。
どうぞ皆様ご覧ください。

串本町議会事務局

日本とトルコ友好のかけ橋

エルトゥール号回顧展

2007年10月6日(土)～2008年2月17日(日)

中近東文化センター附属博物館

東京都三鷹市大沢3-10-31



【休 館 日】	月曜日・木曜日（祝日は開館） 12月25日（火）～1月4日（金）
【開館時間】	10:00～17:00（入館は16:30まで）
【主 催】	(財)中近東文化センター附属博物館 串本町、日本・トルコ協会
【お問い合わせ】	中近東文化センター附属博物館 TEL 0422-32-7111

紀の国ふれあいバス 参加者募集

県の施設や地域の振興に努めている施設をバスで訪問し、ふるさと和歌山について理解を深めます。

▼募集人員
40名

▼実施日時及び予定コース
11月14日（水）午前8時～
串本建設部発、東牟婁振興局経由
・県世界遺産センター
・道の駅「奥熊野古道ほんぐう」
・熊野古道ウォーク

▼お問い合わせ先
串本町役場 観光課
TEL 0735・62・0555

詳細な時間・場所等につきましては役場観光課までお問い合わせください。

申込等のお問い合わせについては、是非一度ご覧いただきますようご案内いたします。

・南方熊楠記念館
▼参加費用
千五百円
(昼食代・入館料・保険料等)

▼申込締め切り日
10月19日（金）

▼お問い合わせ
申込等のお問い合わせについては
東牟婁振興局 総務室
〒647・8551
新宮市緑ヶ丘2・4・8
TEL 0735・21・9607
FAX 0735・21・9636
へお問い合わせください

串本町議会と紀南環境整備公社との 意見交換会開催について

串本町議会と紀南環境整備公社による「最終処分場にかかる意見交換会」を下記のとおり開催します。
どなたでも傍聴できますので、是非ご来場ください。

▼日時
10月13日（土）午後1時30分～

▼場 所
錦富小学校体育館

▼お問い合わせ
串本町議会事務局
TEL 0735・72・0081

地震発生時の出火防止

地震発生時に同時多発的に火災が発生することが考えられます。地震時の出火防止の対応として、次のことに気をつけ、落ち着いて適切な行動がとれるようにしましょう。

1 初期消火

地震が発生したときは、あわてて屋外に飛び出したりせず、机やテーブルの下にもぐったり、家具から離れるなどして身の安全を確保し、揺れが収まってから出火防止の行動に移りましょう。万が一、まわりのものに火がついてしまっても、初期のうちは消火器などで十分に消すことができます。大声で隣近所に声をかけ、みんなで協力しあって消火しましょう。

2 電気火災を防ぐ

電気が復旧したときに、倒れたままの電気器具が通電して火災が発生する場合があります。避難などで家を空けるときは、電気ブレーカーを一旦遮断し、できれば電気器具のコンセントを抜いていくようにしましょう。

3 ガス漏れを防ぐ

最近では、地震による大きな揺れを感知した場合、自動的にガスの供給を停止するマイコンメーターの設置が進んでいます。念のため家を空けるときは元栓を締めましょう。マイコンメーターがついていない場合は、揺れが収まってから元栓を締めてガスの漏洩を防ぎましょう。

4 石油ストーブの対処

最近の石油ストーブは耐震自動消火装置が付いているので、危険性は少なくなりましたが、何らかの原因により耐震自動消火装置が正常に作動しないこともあります。もし石油ストーブが転倒し出火したら、あわてず日が小さいうちに消火しましょう。消火器の使用が効果的です。



今月の納税

▼税目

○国民健康保険税（第7期）

○介護保険料（第7期）

▼納期限

10月31日（水）

※納税に関するお問い合わせは、役場税務課へ。

今年の火災・救急件数

－ 9月1日現在 －

火災件数

建物	3件
林野	0件
その他	3件
合計	6件

救急件数

交通	48件
急病	498件
その他	228件
合計	774件

火災のない 住みよい豊かな町づくり

編集後記

「串本大使」を委嘱された、アニリル・セルカンさんの講演会でお話を聞きました。セルカンさんが携わってきたプロジェクト「宇宙エレベーター」のお話は、SF小説にでも出てきそうな、面白い話題でしたが、そのプロジェクトのなかから生まれた、最先端技術のお話も非常に興味深いものでした。

近い将来、その技術が実用化されれば素晴らしいと思います。(T)

11月4日(日)



第3回

串本町民大運動会

【場所】サン・ナンタンランド
(多目的グラウンド)



※雨天の場合、11月11日(日)に延期します。

【主催】 串本町・串本町教育委員会
【お問い合わせ】 串本町役場生涯学習課
TEL. 0735-62-0006

平成19年10月1日発行 編集・発行／串本町役場総務課
〒646-0502
和歌山県東牟婁郡串本町串本1-800 TEL(0735)62-0006

ホームページ <http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/>
メールアドレス soumu@town.kushimoto.wakayama.jp